

〈夢を力に～気づき つながり 創り出す～〉

1月号



瑞穂小学校だより



発行：京丹波町立瑞穂小学校 令和5年1月10日（火） No.11

京丹波町橋爪松山118番地

TEL:0771-86-0009 FAX:0771-88-9290

URL: <http://www.kyoto-be.ne.jp/mizuho-es/cms>

E-mail:mizuho-es@kyoto-be.ne.jp

小さな頑張りを積み上げる一年に

新しい年を迎え、今日から3学期がスタートしました。凜とした冷たい空気を感じながら、気持ちの引き締まる思いでいます。

いつもより少し長い冬休みを子どもたちはどのように過ごしたのでしょうか。年末は、大掃除をしたり、少し遅くまでテレビを見たり…そして、新たな気持ちで新年を迎え、「今年の目標は…」「今年こそは…」とご家族で話をされたことと思います。

さて、始業式、子どもたちに「自分の良さを伸ばす、良さを磨くための目標をもちましょう。」と話しました。目標やめあてを立てる時、どうしても自分の変えたいところや課題ばかりに目が行きがちですが、今年は自分の良いところをさらに伸ばす、磨きをかけたいと思うことを目標に取り入れ、「めあて」を意識して毎日を過ごしてほしいと願っています。

2学期の終業式、全校の子どもたちに具体的に伸びたところや良いところをたくさん話しましたが、その反応から、子どもたちは自分の良さにまだまだ気付いていないように思いました。2学期に実施した質問紙調査（4～6年生）でも、「自分には良いところがあると思う」という項目に、約75%の子どもが肯定的に、約25%の子どもが否定的に回答しています。2学期の取組「もちあじ図鑑」（自分のもちあじを記したカード）を参考に、まずは自分の「よさ」を自分で認めることができるよう取り組みたいと思います。

また、私たち大人の目標の1つとして、「子どもが取り組んでいるプロセスを具体的に認める（褒める）こと」を加えていただければと思います。私たちも子どもたちが何をどのように取り組んでいるのか、小さなことでも、小さな変化にも目を向けてしっかり認め（褒め）ていきたいと思っています。もちろん褒めるだけでなく、時には厳しさをもって、自分自身を振り返れるよう助言もお願いします。

3学期は「一月行く、二月逃げる、三月去る」と言われ授業日も52日（6年生は51日）しかありませんが、1年間のまとめとして、次の学年や次のステップに向けた大切な学期になります。今までの何倍も努力することは簡単なことではないけれど、「あと少しだけ」…小さな頑張りを一つ一つ積み上げる毎日にしてほしいと思います。

今年も、保護者や地域の皆様とともに、教職員一丸となって子どもたちの教育にあたっていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

校長 中田 匡恵



1年 セカンドブック贈呈

12月9日（金）に京丹波町教育委員会の事業の一環としてセカンドブックの贈呈がありました。

サンタさんから1年生全員に絵本のプレゼントがありました。絵本をもらい、「Thank you.」と英語でお礼を言いました。読み聞かせの時間があったり、サンタさんへの質問時間があったりして、楽しいひとときを過ごしました。



5、6年 子どもの知的好奇心をくすぐる体験授業

12月6日（火）に子どもの知的好奇心をくすぐる体験授業として、京都大学防災研究所地震災害研究センターから飯尾能久教授に来ていただき、5、6年生が地震について学習しました。地震のメカニズム等について詳しくお話していただき、子どもたちは集中して学ぶことができました。



校内書き初め展

日時：令和5年1月16日（月）～19日（木） 午前8時30分～午後6時30分

場所：瑞穂小学校 多目的ホール

1年生と2年生は硬筆作品、3年生から6年生は毛筆作品を展示します。

皆様の御来場をお待ちしております。



※1月、2月、3月の行事予定は、12月23日（金）発行の「瑞穂小学校だより（2学期最終号）」
を御覧ください。